

【ダイナシティ保育園】

設置者：株式会社ダイナシティ

従業員数（男女比）：ショッピングセンター内従業員数：約2,800名（2:8）

主な事業：不動産賃貸業（ショッピングセンター管理・運営）

（1）運営の概要

保育所の場所	〒250-0872 神奈川県小田原市中里 208 JR 東海道線 鴨宮駅より徒歩 15 分 ショッピングセンター「ダイナシティ」ウエスト 4 階						
運営方式	委託 委託事業者：株式会社ディアログ（運営委託） 株式会社ミールケア（給食業務委託）						
定員	30 名（従業員枠：15 名、地域枠：15 名） 0 才（7 ヶ月）～5 才 各年齢 5 名を想定						
児童対象年齢	0 才（7 ヶ月）～就学前						
保育時間	開園曜日：月曜日～日曜日 開園時間：8 時～21 時 保育時間：通常 11 時間（延長 2 時間まであり） 休園日：ダイナシティウエストの休館日に準ずる						
利用料金	（税込）						
	2017 年 4 月 1 日の年齢	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児
	【月額】 ・週 5 日利用 ・月間 15 日以上利用	39,000 円	39,000 円	39,000 円	34,500 円	32,000 円	32,000 円
	【日額】 月間 14 日以内の利用	2,600 円	2,600 円	2,600 円	2,300 円	2,200 円	2,200 円
	延長料：（1 日 11 時間を越える場合）500 円（税込）/ 時間 週 5 日を超える場合、日額料金がかかる						
共同設置・共同利用の有無	共同設置：無し、共同利用：約 15 社						
職員体制	園長 1 名、保育士 12 名（保育士比率 100%）、看護師 1 名、栄養士・調理師 2 名、事務員 1 名、嘱託医（小児科・歯科）各 1 名						
保育室面積	0～1 歳児室：46.45 m ² 、2～5 歳児室：71.53 m ²						
整備（設置）費用 見込でも可	助成費用 見込でも可	約 9,900 万円 （建物費用）			約 7,850 万円		
年間運営費用 見込でも可	年間助成費用 見込でも可	約 7,500 万円			約 7,000 万円		

(2) 設置までの流れ

設置までの検討期間	平成 27 年 4 月～平成 28 年 5 月
整備費申請年月日	平成 28 年 6 月 24 日
運営費申請年月日	今後申請予定
整備費採択年月日	平成 28 年 9 月 5 日
運営費採択年月日	今後申請予定
工事期間	平成 28 年 11 月～平成 29 年 1 月
開設年月日	平成 29 年 4 月 1 日

(3) 設置のきっかけ・背景・理由

ショッピングセンターでのテナントスタッフの安定的な確保。
テナントスタッフの特徴的な勤務時間・勤務形態に対応できる。
「事業所内保育所」に比べ、整備費・運営費の助成、テナントとの共同利用の面でメリットがある。
地域の待機児童の解消の一助となる。

(4) 設置までのプロセス

社内における意思決定のプロセス

- ・社内・テナント企業・地域の方々より、人材確保のために「保育園」の必要性のサジェッションを受ける。
- ・社内で担当者選任
- ・担当が中心となり、「事業所内保育」について、行政などに相談。
- ・「企業主導型保育事業」制度の発表があり、応募を決める
- ・社内稟議～ダイナシティ取締役会決裁
- ・親会社への稟議申請～親会社決裁

従業員のニーズの把握や利用者の見積りについて（地域枠の設定・規模の検討を含む）

- ・テナント企業に向け、「保育園」利用の可能性をアンケート調査
- ・テナント店長会等での告知および質疑
- ・利用者の見積りに関しては、初年度ということもあり最大入園可能数(50名)を定員とはせず、60%程度で見積もる。
- ・アンケートの結果、当初の定員数(30名)の半数を企業枠で埋めることができそうだったので、地域枠を定員の半数(15名)で設定。

土地、場所の確保について

- ・当初よりショッピングセンターの施設内に設置予定
- ・設置場所の規定要件を満たす場所を選定

設置方式の選択について

単独設置を選択しました。

自治体との連携について

- ・小田原市保育課に設置・運営・園児採用に関して、ご教授をいただいている。
- ・特に制度の理解などに関しては、知識を共有させていただいている。
- ・今後も園児の採用などに関しては、ご協力をいただくことになると思う。

保育士の確保方策について

<採用方法>

- ・ハローワーク
- ・有料求人サイト（保育士ナビ・とらばーゆ・マイナビ保育士 など）への掲載
- ・保育士養成学校への求人願い
- ・人材紹介
- ・職員からの紹介

<職員の待遇>

職員の待遇を良くすることで、潜在保育士の獲得や現在の職場に不満を持つ現役の保育士にやりがいを提供していく。

- ・一般企業並みの給与水準
- ・入社時に有給休暇の付与 など

(5) 保育施設の運営について

保育施設の特徴、取り組んでいる保育内容

【特色】

開園曜日・開園時間をショッピングセンターの営業時間と合わせることにより、テナントスタッフのニーズにあった保育が可能となっている。

『安心・安全な保育園』

- ・「認可外保育園」とはいえ、「認可」と同等・それ以上の要件を備える
- ・嘱託医：小児・内科の嘱託医はむろん、歯科医との嘱託契約を結び、園児の健康に配慮
- ・保育に係る全員が保育士資格を有する
- ・除菌ミストの導入など衛生管理にも配慮

【保育内容】

今後の取組みとして、リトミック・英会話などの幼児教育の導入を検討

合同保育により、異年齢の子どもとのふれあいを通じ、園児の成長に繋がるよう努めていく

【事故防止】

園で発生しうる事故を予測し、その発生を未然に防ぐため万全の対策を実施する。

また、実際に危険が発生した際、迅速に対応できるように事前に十分な準備と訓練を行う。

事故防止・事故対応マニュアルの準備

誤飲の防止方法や安全なおんぶの仕方など、安全な保育に必要な知識と園独自の配慮事項をマニュアルにまとめ、職員に周知徹底。

安全指導計画

安全指導計画を作成し、子どもに対し安全な園生活の指導を行う

遊具・備品の点検

自主点検チェックリストを作成し、遊具や保育備品を月に一度自主点検するとともに、納入業者による定期点検を年に一度実施する

リスクの排除・軽減

「ヒヤリ・ハット集」を作成し、リスク要因を発見・除去することで、事故の未然防止に努める

従業員と地域の利用者の声

2017年4月1日開園のため、現時点での利用に関する情報は無い。

応募段階では、開園曜日・開園時間に関して非常に好意的に受け取られている（企業・地域枠両者とも）
料金の設定に関する、概ね好評をいただいている

（6）現在の課題と今後の取り組み予定

2017年4月1日開園

「保育の質」の確保と向上

「職員の質」「環境の質」など色々な「質」があるが、何よりも重要なことは『安心・安全な保育』を確保し向上させることだと考える。それにより行政・地域・利用者の信頼を得ることが最重要となる。

信頼を得ることにより、利用者の保育所を選ぶときの選択肢が広がり、保育の受け皿を確保することに繋がると考える。

特に当園のように、「認可外」保育園にとっては、『安心・安全な保育』を「保育の質」と捉え、確保・向上させることにより、「認可外」に対する潜在的な拒否反応が払拭されることを期待する。

（7）従業員への子育て支援を進めようとしている他社へのメッセージ

ニーズの把握が重要だと考えます。

弊社のようなショッピングセンターの場合、店舗・人の異動が常にあるために、実数を掴むのが難しいことでした。

募集に関しては、園が未完成のまま募集を始めましたが、完成～見学会のタイミングで、応募される方が大幅に増えたような印象です。

「認可外」の保育園ですので、保護者の方の心配は言葉を尽くして説明しても払拭できません。

皆さん目に見える、形のあるものでまずは安心されるようです。